

取扱説明書

CT125ハンターカブ PIAAドライビング
ランプ9.4W LEDホワイト

製品ID

8267



■特長

CT125ハンターカブ専用設計のPIAA製LEDドライビングランプキットです。
透過ロスが少ないマルチリフレクターを採用! 光源部分にも手が掛けられた、光源を目立たせない設計で優れた配光と理想的な照度を実現しています。
ワイルドなCT125のスタイリングにベストマッチングなランプキットです。
6000Kの高輝度LEDドライビングランプで前方を明るく照らします。
夜間走行をより安全に楽しむためのLEDフォグランプキットです。
ブッシュガードパイプに専用ステーを使用して取り付けます。
オプションのスイッチキットをご使用いただくことで、任意でOn/Off切り替えが行えます。
製品は配線加工不要で簡単に取り付け可能です。
LP530シリーズのLEDヘッドライトを含むキットです。

■製品詳細

- ・配光 Driving 25°
- ・耐振性 10G
- ・防水防塵性 IPX7
- ・SAE規格準拠
- ・発光色 ホワイト
- ・入力電源 12V9.4W
- ・色味 6000K
- ・ランプ取付ボルト M10
- ・ヘッドライト、サブハーネス接続箇所は防水カプラーを使用。
- ・取付方式 ブッシュガードに専用ステーを使用して取り付け。
- ・CT125ハンターカブ専用ACC電源ハーネスケーブルを使用。

■セット内容

- ・LEDフォグランプキット 一式
- ・ドライビングランプ取り付けステー 1式
- ・U字バンド(1mm厚ゴム板付き) 1ヶ
- ・CT125専用ACC電源ハーネスケーブル 1ヶ
- ・LEDドライビングランプコネクター 1ヶ
- ・結束バンド150mm 3ヶ
- ・3M製ライト固定両面テープ 1ヶ
- ・ドライビングランプ取り付けボルト 六角ボルトM10×25 1ヶ
- ・ドライビングランプ取り付けナット 六角ナットM10 1ヶ
- ・ドライビングランプ取り付け座金 歯付M10 1ヶ
- ・六角ナットW3/8 2ヶ
- ・平ワッシャーW3/8(M10共通) 3ヶ
- ・スプリングワッシャーW3/8 2ヶ
- ・ネジキャップグレー 3ヶ

※その他、他製品と共通となる部品が同梱されていますが、実際に使用する部品は上記のセット内容の通りです。

■PIAA製ライトについて

PIAAのランプ技術の歴史は、PIAAモータースポーツの歴史です。
いくつものレースを勝ち抜いてきた光。研究された性能を超えて、開発は続いています。

- ・ランプ LED
- ・品番 DK535BGA
- ・品名 LP530シリーズ POWERSPORT
- ・配光 Driving 25° /6000K
- ・仕様 12V、9.4W/SAE規格準拠

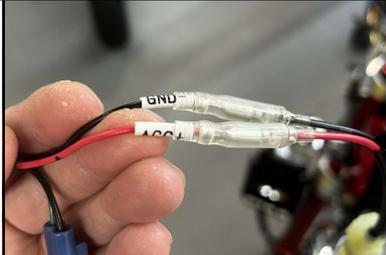
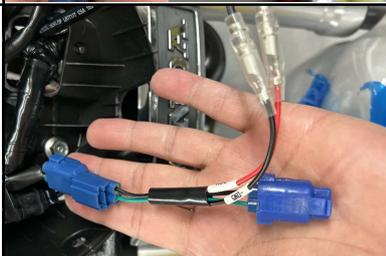
■オプション

常時点灯仕様です。任意でOn/Offを行う場合、別販売のハンドルスイッチキットをご使用ください。
ライト本体は照射方向を任意で変更できます。

※販売価格はライト1セットの価格です。左右に装備される場合にはライト必要数2セットとなります。

■取り付け手順

<p>ドライビングランプ取り付けステー(仮止め)</p>		<p>U字バンド(1mm厚ゴム板付き)をガードパイプに取り付けます。ドライビングランプ取り付けステーの2箇所穴にU字バンドのボルトを通し、平ワッシャーW3/8(M10共通)、スプリングワッシャーW3/8、六角ナットW3/8の順に取り付けます(仮止め)。フォグランプステー(黒色)にドライビングランプ取り付けボルト 六角ボルトM10×25、ドライビングランプ取り付け歯付座金 M10、ステー、平ワッシャーW3/8(M10共通)、ドライビングランプ取り付けナット 六角ナットM10の順に取り付けます(仮止め)。</p>
<p>ステーを両面テープで固定(必要に応じて)</p>		<p>付属の3M製両面テープを使用し、ライトステーを固定する方法です。通常はこの両面テープを使用せず、ボルト・ナットだけで十分な固定力があります。また走行環境や好みのセッティングに応じてライトの光軸を調整することがあるため、両面テープ使用は推奨していません。※両面テープを貼る際は、貼る前に四辺を3mmほど内側までカットします。そのまま貼り付けるとはシールがはみ出します。またセンターにはφ10mmのポンチで穴を開けます。</p>
<p>U字バンドの高さ決め</p>		<p>仮止めされたU字バンドの高さを地面からステーまで約450mmの位置に調整し、本締めしてください。2箇所の六角ナットW3/8を均等に増し締めし、グラつきがなくなるまで、固定します。※強いトルクで締め付けると、パイプが変形する可能性がありますので、ご注意ください。次にフォグランプステー(黒色)を固定したボルトM10×25(黒色)、六角ナットM10(黒色)も増し締めしてください。</p>
<p>ネジキャップグレーを被せる</p>		<p>ネジキャップをライトステー裏側のボルト3箇所差し込みます。※走行中にキャップが落下しないよう、ポジションが決まり次第、ゴム系素材用の接着剤で固定されることをお勧めします。</p>
<p>ライトの高さ微調整</p>		<p>フォグランプのガード(プラスチック)の片側を広げレンズの斜め手前に引っ張り、ガードを外します。フォグランプのステー(黒色)の長穴の真ん中にボルトが固定されるよう、六角レンチ8mmを緩めでライトの位置を調整してください。位置が決まったら、もう一度固定し直します。固定する際、目一杯締め込まず、8割ほど締め込んでください。※実走行の際、光軸を調整する可能性があるため、8割ほど締め込んだ状態にします。</p>
<p>ランプコネクターのケーブル接続</p>		<p>ガードパイプの2か所に付属の結束バンドを使用して配線チューブを固定します。電線をガードパイプの形状に添わせていただき、電線のたわみがないよう固定してください。</p>
<p>ランプコネクターのケーブル接続</p>		<p>LEDフォグランプキットとLEDドライビングランプコネクターのケーブルを接続します。ヘッドライトレンズの下斜め左右のプラスネジを外し、ヘッドライトレンズを手前に引っ張り出します。レンズ裏側のヘッドライトレンズコネクタ(灰色)を爪を押しながら引き抜き、外します。ヘッドライト本体にLEDドライビングランプコネクターのプラス線(赤)とマイナス線(黒)をヘッドライトケースに引き込みます。</p>

<p>ACC電源 ハーネス ケーブルのギ ボシ端子接 続</p>		<p>ヘッドライト本体に引き込んだCT125専用ACC電源ハーネスケーブルとLEDドライビングランプコネクタを接続します。 黒色の配線同士、赤色の配線同士で接続します。 ※黒色電線 マイナスアース線 ※赤色電線 ACC電源線(キーオンで通電する)</p>
<p>車体側ACC 電源ハーネ スケーブルの カプラー接 続</p>		<p>オスカプラー(ダミーカプラー/青色)をメインハーネスから抜き取ります(爪を押しながら引き抜きます)。外したオスカプラー(ダミーカプラー/青色)はメスカプラーに差し込んでください。 車体側メインハーネスにCT125専用ACC電源ハーネスケーブルのカプラー(青色)を割り込ませます。オス、メスカプラーをそれぞれを接続してください。</p>
<p>配線を整え ヘッドライト レンズを戻 す</p>		<p>ヘッドライト内部の配線を整え、ヘッドライトレンズを元の通り、ヘッドライトケースに組み込みます。配線はレンズ裏側の凸部分の干渉を回避するよう、ヘッドライトケース内の隙間に上手に戻してください。 レンズ裏面とコネクタ類が干渉すると、レンズが所定の位置に収まらず、ケースのネジを固定することができません。</p>
<p>光軸の確認 ①</p>		<p>画像の車体は左右取り付けを行った車体です。 光軸調整を行った後、結束バンドを使用して、配線を固定してください。その際、ハンドルバーを左右に目一杯旋回させ、配線が突っ張ることがないように確認してください。 ※配線に負担が掛かり、走行中に断線したり、ショートにご注意ください。 光軸調整の後、仮止めネジを確実に固定してください。</p>
<p>光軸の確認 ②</p>		<p>夕方以降の暗がりを見て、取付されたフォグランプの光軸を調整してください。実際にシートに座り、車体を垂直に起し、建物等の壁を利用して、光軸調整を行います。 ランプの左右方向、上下方向を決定し、固定してください。 ※フォグランプはヘッドライトよりも強力な照度があります。上向きにすることで、対向車の迷惑となる場合があります。そのため、必要以上に上向き(遠くを照らす)ことはお控えください。</p>
<p>■2灯仕様について 取付手順は1灯を基本として解説しています。2灯仕様の場合、1灯と同じ要領で2灯目を取り付けて下さい。CT125専用ACC電源ハーネスケーブルの接続は、1灯に追加でもう1つのCT125専用ACC電源ハーネスケーブルを接続します。他は説明内容通りです。</p>		
<p>■スイッチ(オプション)について 1灯もしくは2灯を同時に点灯、消灯のコントロールが可能です。ハンドルバーにスイッチを取り付けし、ボタン操作で電源を切り替えできるスイッチです。走行中や停止時にご使用いただけます。QRコードのページ内で販売中です。 ○製品名 製品ID 8240 LEDフォグランプ用ハンドルバースイッチOn/Off</p>		
<p> 注意事項</p>	<p>※CT125のアクセサリ用電源であるACC電源線(表示:ACC+/白色)に接続しています。フォグランプ2灯にUSB電源もしくは油温計程度が適正な使用電気量となります。それ以上の電気容量を消費すると、電気量が不足し、故障の原因となったり、バッテリーに依存するセルモーター始動ができなくなりますので、ご注意ください。</p>	
<p>発売元</p>	<p>〒391-0013 長野県茅野市宮川7495 TEL 0266-75-5770/FAX 0266-75-5440 MINIMOTOバイクパーツ</p>	

